

新しい幸せを、わかすこと。



## 第70期 株主通信

2019年1月1日～2019年12月31日

ECO  
FIRSTノーリツは環境省が認証した  
エコ・ファースト企業です。

株主の皆さまへ

To Our Shareholders



株主の皆さまにおかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

代表取締役社長 國井 総一郎

## 2019年12月期(第70期)決算は減収減益

当社グループの2019年12月期(第70期)連結決算は、売上高が2,083億円(前年同期比0.7%減)、営業利益が26億円(同44.0%減)、経常利益が34億円(同45.1%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、15億円(同73.8%減)となりました。

なお、株主還元につきましては、総還元性向を期初に公表した親会社株主に帰属する当期純利益38億円の50%を下限とすることにしていましたので、配当は、中間16円、期末16円の年間32円で配当総額約15億円としました。そして2020年度に約4億円分の自己株式取得を実施する予定です。

## セグメント別の結果

## 国内事業

国内事業は、売上高が1,563億円(前年同期比0.4%減)、セグメント利益が23億円(同8.0%減)と減収減益となりました。温水空調分野では、新設住宅需要および取替需要が前年を下回る中、「見まもり」「キレイ」機能を備えた主力商品「GT-C62シリーズ」を中心に高効率ガスふろ給湯器「エコジョーズ」の販売を促進してまいりました。また、ガス温水暖房付きふろ給湯器におきましては、浴室暖房乾燥機との連動によって「見まもり」機能をさらに強化した「GTH-C61シリーズ」を発売しました。厨房分野では、自動でグリル調理が可能なマルチグリルに燻製や低温調理の機能を追加したほ

か、専用のスマートフォンアプリとの連携が可能となった高級グレードの新製品「プログレシリーズ」の販売に注力しました。また、グリル料理の楽しさを広める「毎日グリル部」の運営とあわせ、ガスビルトインコンロの中高級グレードの拡販に努めました。住設システム分野では、間口対応が可能なシステムキッチン「レシピアシリーズ」や、おそうじ浴槽を標準搭載したシステムバス「ユパティオシリーズ」でリフォーム需要獲得に向けた提案に取り組みました。

国内事業全体では上半期における大幅な給湯器需要の減少によってセグメント損失を計上しましたが、高付加価値商品の拡販や原価低減努力により、減収減益ながら通期ではセグメント利益を確保することとなりました。

## 海外事業

売上高が616億円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益が2億円（同86.5%減）となりました。米国においては、市場成長ならびに昨年1月に買収した米国ボイラーメーカーPB Heat, LLCを連結したこと等により増収となりました。その一方で、海外事業のうち最も売上構成比率の高い中国において、市況停滞により大幅な減収減益となったことから、海外事業全体でも減収減益となりました。

### 2020年12月期(第71期)通期業績見通し

2020年12月期は国内外ともに今後の飛躍に向けた構造改革フェーズとして収益構造と事業モデルの変革を企業価値向上につなげてまいります

当社は2020年度を最終年度とした中期経営計画「Vプラ

ン20」に基づき、2017年12月期から2020年12月期までの4年間で売上高2,200億円、営業利益100億円、ROE5%を達成することを目指してまいりました。しかしながら、国内事業においては、主力の温水空調分野の市場環境が厳しく収益改善に至らず、不採算分野は黒字化を達成することができませんでした。また、海外事業は売上高の7割を占める中国エリアにおいて、米中貿易摩擦など市況悪化で業績が著しく低下する事態となりました。

2020年は、今後の飛躍に向けた構造改革フェーズとして収益構造の変革と事業モデルの変革を企業価値向上につなげる年とします。国内事業は希望退職の募集と、不採算分野である住設システム事業からの撤退を柱とした構造改革を実施するため、大幅な減収となりますが固定費を削減し、コアコンピタンスを発揮できる温水空調分野と厨房分野に事業領域を集中させ、収益力を強化します。特に経年劣化に対する点検お知らせ機能による安全・安心点検で取り替え需要の囲い込みを図るほか、非住宅分野での当社の強みを活かした拡販を行います。

海外事業は、中国エリアでは新型コロナウイルスの感染拡大の影響が見通せないものの、昨年後半から実施している構造改革による収益力強化を進め、北米エリアは現地法人のシナジーと暖房、業用商品の拡販に努めます。またカンガルー社への出資により東南アジアにおける新規市場参入の拠点を築きます。



詳細は当社ホームページに掲載されている「株主・投資家向け情報」をご覧ください。



<https://www.noritz.co.jp/company/ir/>

### 第71期（2020年12月期）連結業績予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益または純損失
190,000百万円	2,800百万円	3,600百万円	△4,600百万円
前年同期比 8.8%減 	前年同期比 3.9%増 	前年同期比 4.7%増 	—

## 1 ベトナムの浄水器・家電メーカーVietnam Australia Refrigeration Electrical Engineering Group JSCを持分法適用関連会社化



ベトナム市場において、浄水器、電気温水器、厨房機器、置型冷蔵冷凍庫等を販売しているVietnam Australia Refrigeration Electrical Engineering Group JSC（以下、カンガルー社）の44.0%の株式を同社株主より取得して持分法適用関連会社化することについて決議いたしました。

カンガルー社は、浄水器をはじめとするホームアプライアンス事業では国内トップシェアを獲得しており、高いブランド力と幅広い販売網を擁する浄水器・家電業界のトップメーカーの一角です。今回の株式取得により、今まで取扱いのなかった浄水器・家電関連分野の製品ラインアップと生産拠点を活用することが可能となります。

今後は、東南アジア地域において事業基盤を確保・拡大することで、長期的な成長を図ってまいります。



## 2 コンタクトセンターでの修理受付でAIを活用し自動化



コンタクトセンターの修理受付業務に、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社が提供する、電話受付におけるAIを使用した自動音声対応ソリューション「CTC-AICON」を導入し運用を開始しました。

当社では、コンタクトセンターで製品の仕様や修理・故障などについて多様な問い合わせを受けており、対応品質のさらなる向上や業務効率に取り組みます。自動応答とオペレーターによる対応をAIが適切に配分することで、対応の迅速化と品質の向上に努めてまいります。

## 3 チャットボット※を導入したLINE公式アカウントを開設



ビジネスユーザーを対象にした業務支援の一環として、日々の業務をサポートするLINE公式アカウント【ノーリツ/お湯net】を開設しました。

当LINE公式アカウントでは、スマートフォンのトーク画面でお使いの給湯器の機種名を入力する、または給湯器本体に貼付されている銘板の写真を撮影して送信するだけで、瞬時に取り替えに適した機種の候補を表示します。さらに製品の在庫の有無を調べることができ、お客さまをお待たせすることなく、迅速な取り替えの提案が可能になります。

※チャット（会話）とボット（ロボット）を組み合わせた言葉で、AIを活用した「自動会話プログラム」のこと



## 4 東北福祉大学、仙台市と連携協定を締結



仙台市、東北福祉大学と産官学連携し、水道水の有効利用促進と健康増進や環境保全に資する取り組みをより充実させていくことを目的に「仙台市と株式会社ノーリツと東北福祉大学との「お風呂部」に関する連携協定書」を締結しました。

当社が産官学連携で運営し、大学生が中心となって入浴の魅力などをテーマに記事を発信しているWEBサイト「お風呂部（<https://ofurobu.com/>）」を通じて取り組みを開始しました。今後も『お風呂は人を幸せにする』という創業の原点をもとに、お風呂を楽しむファンづくりを積極的に行い、文化の継承を図ってまいります。



## 5 「おふろの熱中症対策」としての 商品化やセミナー活動、 『ひと涼みアワード2019』で「優秀賞」を受賞



環境省と官民一体で取り組む「熱中症予防声かけプロジェクト」の優れた取り組みを表彰する『ひと涼みアワード2019』において、熱中症ケア部門の「優秀賞」を受賞しました。

当社では「おふろの熱中症対策」として、入浴事故に配慮した機能を商品に搭載するだけでなく、セミナー実施などによる啓蒙活動に取り組んでいます。2019年はセミナー活動地域を広げ、のぼせや熱中症による入浴事故の対策や、効果的なお風呂の入り方について年間を通して継続的に講演しています。

当社は今後も、事業活動を通じてより快適な暮らしの実現とともに、地球温暖化や入浴事故の軽減など、社会課題の解決に向けて積極的に取り組んでまいります。



## 6 経済産業省と日本健康会議が共同で主催する 「健康経営優良法人2020(ホワイト500)」に認定



経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2020(ホワイト500)」に認定されました。当社は、社員一人ひとりが自分の健康づくりを意識し、その維持・促進を図れるよう、会社・健康保険組合・労働組合が一体となり支援・サポートをしています。また、公私の充実と

生産性向上の両立実現に向け、社員一人ひとりにあった働き方を実現できるよう、制度や環境を整備し、風土改革に努めています。

今後も社員が心身ともに元気で、持てる力を最大に発揮することで、新たな価値を生み出し、持続的な成長を図れるよう健康経営を推進してまいります。



## 7 ハイブリッド給湯機のラインアップを拡充、価格を抑えた 給湯・ふろタイプ「ユコアHYBRID-S」を発売します



空気熱とガスで効率よくお湯をつくり、省エネ・環境性に優れた家庭用ハイブリッド給湯システムのラインアップを拡充し、価格を抑えた給湯・ふろタイプ「ユコアHYBRID-S」(戸建住宅用)を2020年4月1日に発売します。

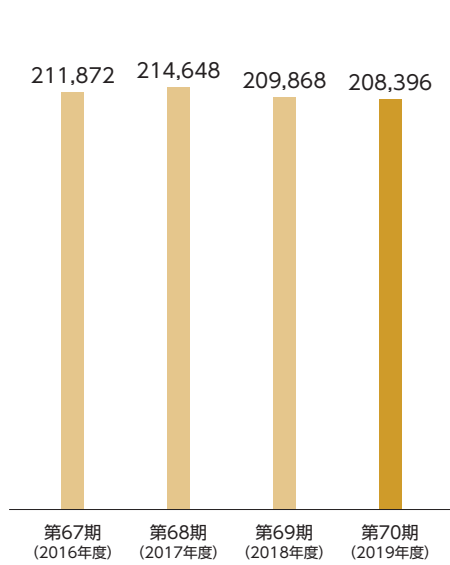
無線LAN対応リモコンを選択した場合は、当社「わかすアプリ」をインストールしたスマートフォンやタブレットを使用して、入浴者の浴室への入室状況などを同居者が確認できる「おふろの見まもり」や、外出先からのおふろの「お湯はり」、「追いだき」が可能になります。また、スマートスピーカーに呼びかけるだけでも「お湯はり」、「追いだき」が可能になります。

当社は事業活動を通じてお湯のある快適な暮らしをご提供するとともに、省エネ住宅の普及など持続可能な社会の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。



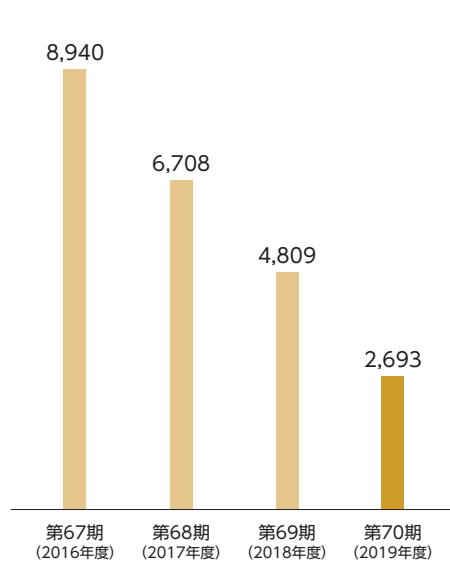
売上高

(単位：百万円)



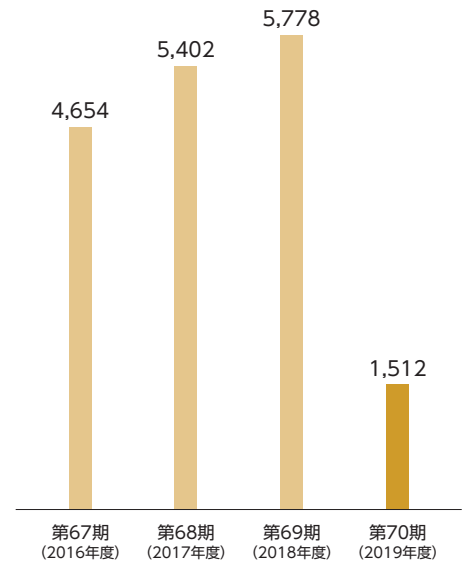
営業利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

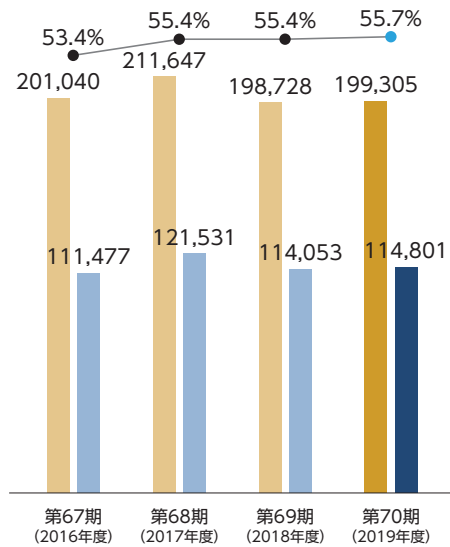
(単位：百万円)



総資産・純資産・自己資本比率

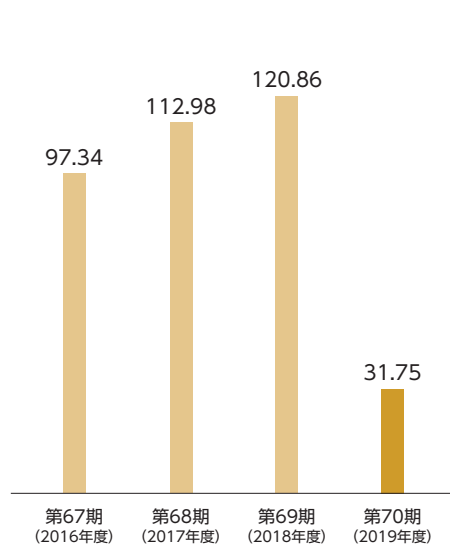
■ 総資産 ■ 純資産 (単位：百万円)

● 自己資本比率



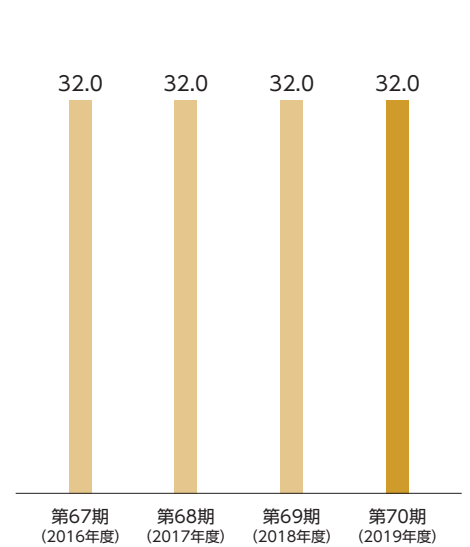
1株当たり当期純利益

(単位：円)

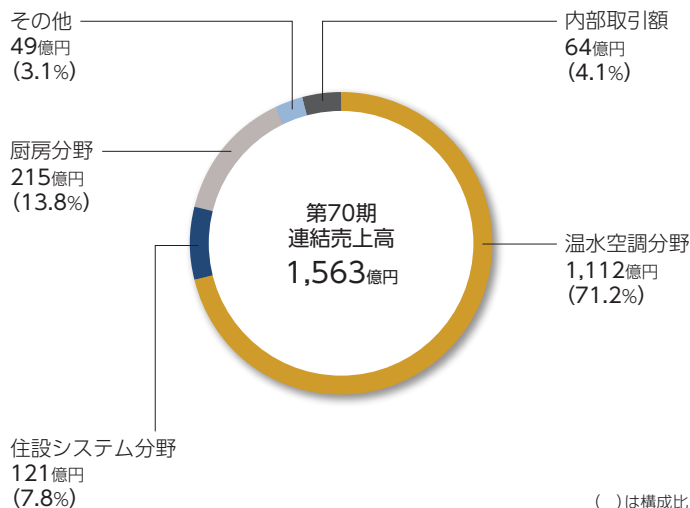


1株当たり配当金(年間)

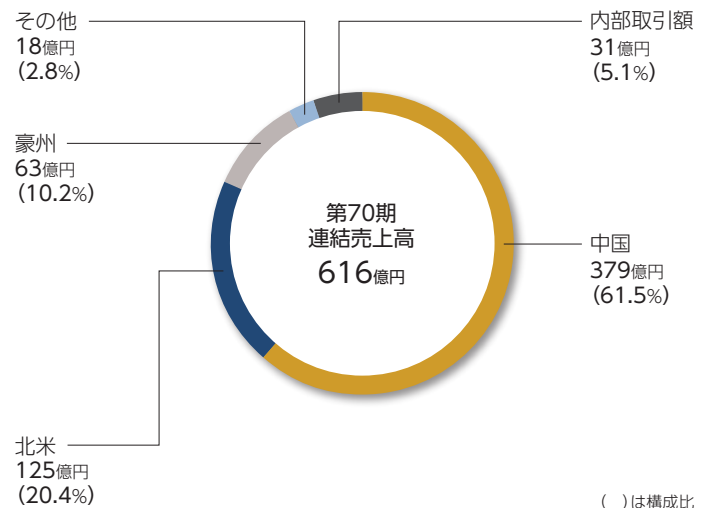
(単位：円)



国内事業の分野別売上高構成比



海外事業のエリア別売上高構成比



会社データ

商号 株式会社ノーリツ  
 英文名 NORITZ CORPORATION  
 本社所在地 神戸市中央区江戸町93番地  
 設立 1951年3月10日  
 資本金 20,167百万円  
 従業員数 2,733名(単体)  
 (2019年12月31日現在)  
 営業品目 ガス温水機器、石油温水機器、温水  
 暖房システム、空調機器、ガスファン  
 ヒーター、産業用太陽光発電シス  
 テム、太陽熱温水器、システムバス、  
 システムキッチン、洗面化粧台、厨  
 房機器、業務用浴室設備機器など

取締役および執行役員

代表取締役社長	國井 総一郎	常務執行役員	廣岡 一志
取締役兼専務執行役員	腹巻 知	常務執行役員	久保田 典男
取締役兼専務執行役員	廣澤 正峰	常務執行役員	東内 雅典
取締役兼常務執行役員	竹中 昌之	常務執行役員	久内 雅志
取締役	水間 勉	常務執行役員	井上 隆史
取締役(社外)	高橋 秀明	執行役員	瓜生 尚志
取締役(常勤監査等委員)	綾部 剛	執行役員	楠 克博
取締役(監査等委員)(社外)	小川 泰彦	執行役員	池田 英礼
取締役(監査等委員)(社外)	正木 靖子	執行役員	内田 知浩
		執行役員	滝居 和弘
		執行役員	吉田 猛
		執行役員	吉本 厚志

株式の状況

Stock Information

(2019年12月31日現在)

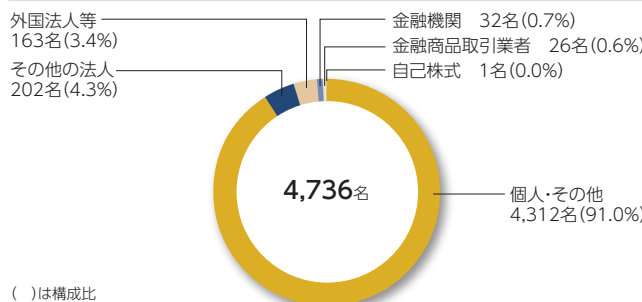
発行可能株式総数 .....156,369,000株  
 発行済株式の総数 ..... 50,797,651株  
 株主数 ..... 4,736名

大株主の状況

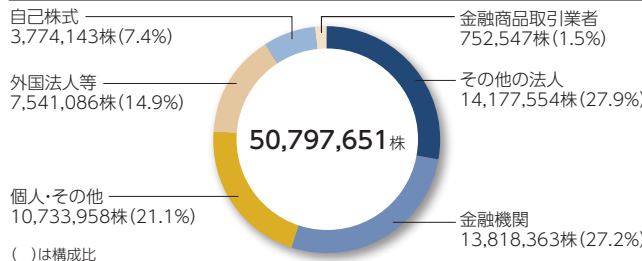
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
第一生命保険株式会社	2,303,100	4.90
株式会社三井住友銀行	2,199,695	4.68
ノーリツ取引先持株会	1,936,609	4.12
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,759,100	3.74
株式会社長府製作所	1,520,000	3.23
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON	1,437,600	3.06
ノーリツ従業員持株会	1,363,115	2.90
太田敏郎	1,350,100	2.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,303,600	2.77
ノーリツ得意先持株会	1,221,500	2.60

(注1) 当社は自己株式3,774,143株を保有しておりますが、上記の表には記載しておりません。  
 (注2) 持株比率は、自己株式3,774,143株を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	1月1日~12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
上場証券取引所	東証第1部
公告方法	電子公告 <電子公告掲載ホームページアドレス> <a href="https://www.noritz.co.jp/">https://www.noritz.co.jp/</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告を行います)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

製品に関するお問合せ先

ノーリツコンタクトセンター 0120-911-026  
 (平日:9:00~18:00、土日祝:9:00~17:00)  
 (携帯電話から 0570-064-910)

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社  
 大阪証券代行部  
 〒541-8502  
 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 TEL 0120-094-777(通話料無料)

